

焼き板



国立淡路青少年交流の家

焼き板

■ 概要

自分自身の思い出のオリジナル作品を作ります。



■ ねらい

- ものを作る喜びを感じる。
- 思い出を持ち帰る。

■ 準備物

準備物	必要数
●杉板	人数分
●絵の具 (アクリル絵の具がよい。または、 ポスカでも可能)	グループ数
●軍手 (滑り止めのないもので綿100%)	人数分
●布きれもしくは新聞紙	グループ数
●ガスボンベもしくは薪	グループ数
☆火バサミ	グループ数
☆たわし	人数分
☆ガスバーナーノズル	グループ数

■ 指導者、人数、費用など

対象	小学生以上
指導形態	団体指導者による指導
人数	～90人程度
費用	杉板と薪の費用は  当施設HPより ご確認ください 
実施時間	2時間程度
場所	工芸教室または野外炊飯場
時期	通年

※杉板を焼く手段は、ガスバーナーか薪です。焼く手段によって準備物が変わってきますので、ご注意ください。

- 団場で持参するもの(杉板と薪は、事前に食堂へ注文も可能です)
- ☆ 交流の家にあるもの

■ 服装

よごれてもよい服装

■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導者の動き
10分 導入	準備		・食堂事務室にて杉板を受け取る。(事前注文の場合) ※持参することも可能です。 ・道具の準備
100分 活動中	作業	・指導者の指示に従い作業を進める。	・説明資料をもとに作業をさせる。
10分 まとめ	片付け	・使用した物品を片付ける。	・掃除するとともに元の場所に戻すよう指示をする。

■ 留意点

安全上の留意点

・やけどに注意する。軍手は滑り止めのないもので、100%綿のものを使用してください。